

01 施工に必要な工具・清掃の準備をする

1-1 施工に必要な工具を揃える

下地調整作業が必要な場合の工具は除きます。

〈OAフロア 施工用〉

墨壺、メジャースケール

塩ビ切断用のこぎり、塩ビ切断用電動丸ノコ、カッター、掃除機など

〈框・スロープ 施工用〉

金ノコ、振動ドリル、ドライバーなど

1-2 施工前の確認（下地調整）

床面下地はビニル床タイルが施工できる程度に調整します。コンクリート床下地の場合は床のレベル目安をモルタル金ゴテ仕上げ（3/1000mm以内としてください）

1-3 床面清掃

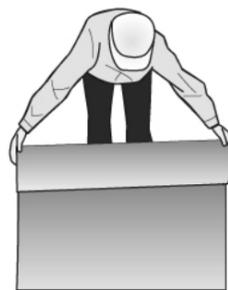
掃除機等で砂やホコリを取り除き、モルタル等、余分な突起となる物を取り除きます。

02 クッションシートの敷設

クッションシートを敷き込みます。

※クッションシート同士が重ならないように敷き込みます。

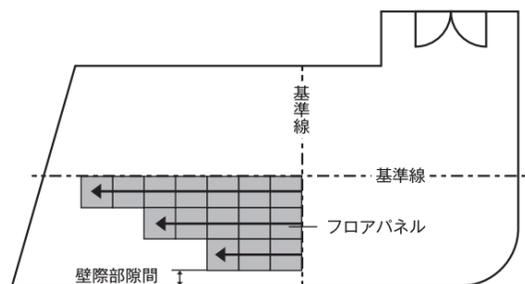
※隙間は5mm以下となるようにご注意ください。



03 フロアパネルの敷設

パターン1 直角面の壁面がない場合の墨出作業

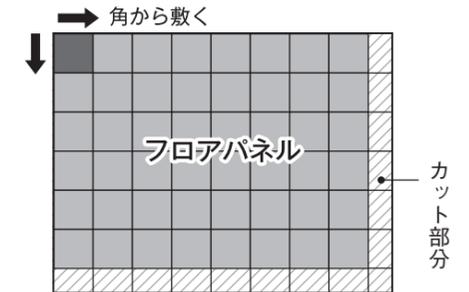
直角面の壁面がない場合は墨出作業を行います。施工対象の内寸を測り、センター振り分けした際に壁面端部の切り込み幅の確認を行い、端部パネルのカット幅が100mm以下にならないように基準線を墨出します。フロアパネルの向きを同じ方向に揃え、基準線より敷設します。



パターン2 直角面の壁面がある場合

直角の壁面がある場合は、フロアパネルの向きを同じ方向に揃え、基準線の代わりとして壁面から敷設します。

直角壁面がない場合は、別途墨出した基準線（前項）よりフロアパネル本体の目地を合わせながら敷設します。

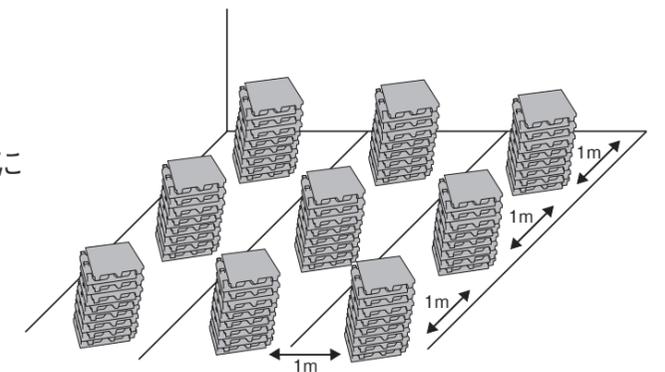


※BF73は熱膨張によるフロアパネルのせり上がりを防止するために、押し付けずに伸縮の余裕（約1mm）をもって敷き並べます。

※BF25・BF50R・BFH40・BFH50はクリアランスを取る必要はありませんので、軽く当てて敷き並べます。

Point! フロアパネルの間配り

フロアパネルが同じ方向になるように1m間隔で配置します。



04 壁際部の敷設

壁際部の処理を行う

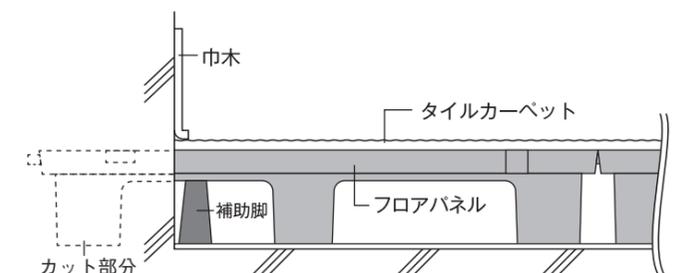
1. 塩ビ切断用電動丸ノコ等を使い、フロアパネル本体をボーダー部分の切り込み幅に合わせてカットします。壁際部のフロアパネルをカットして納める際に、壁面とフロアパネルの隙間を5mm以下としてください。隙間が少ない場合は、状況により糊付きのバックアップ材を使用します。

2. 補助脚はカットしたフロアパネル本体1枚に対して2~3個が目安となります。必要に応じて補助脚をフロアパネル本体の裏側リブに取り付けます。

※ボーダーカットパネルには全箇所使用します。（BF-73は除く）

Point!

※仕上げ材に単色の塩ビタイルを使用する場合は、全ての箇所にジョイントを設置します。（推奨）



05 アルミ框・スロープの取付け

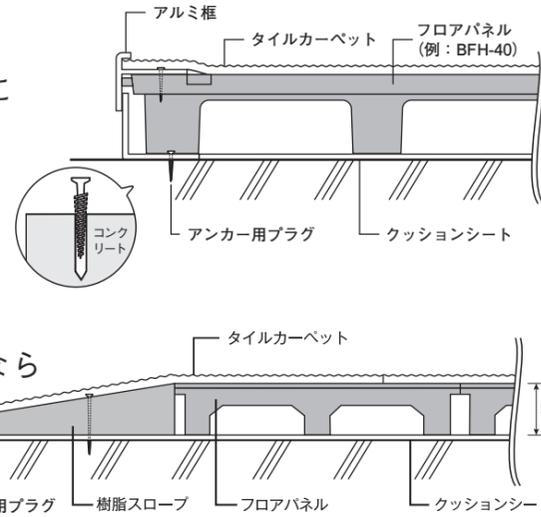
アルミ框の取付けを行う

アルミ框が動かないように固定用ビス等で床面に固定します。

スロープの取付けを行う

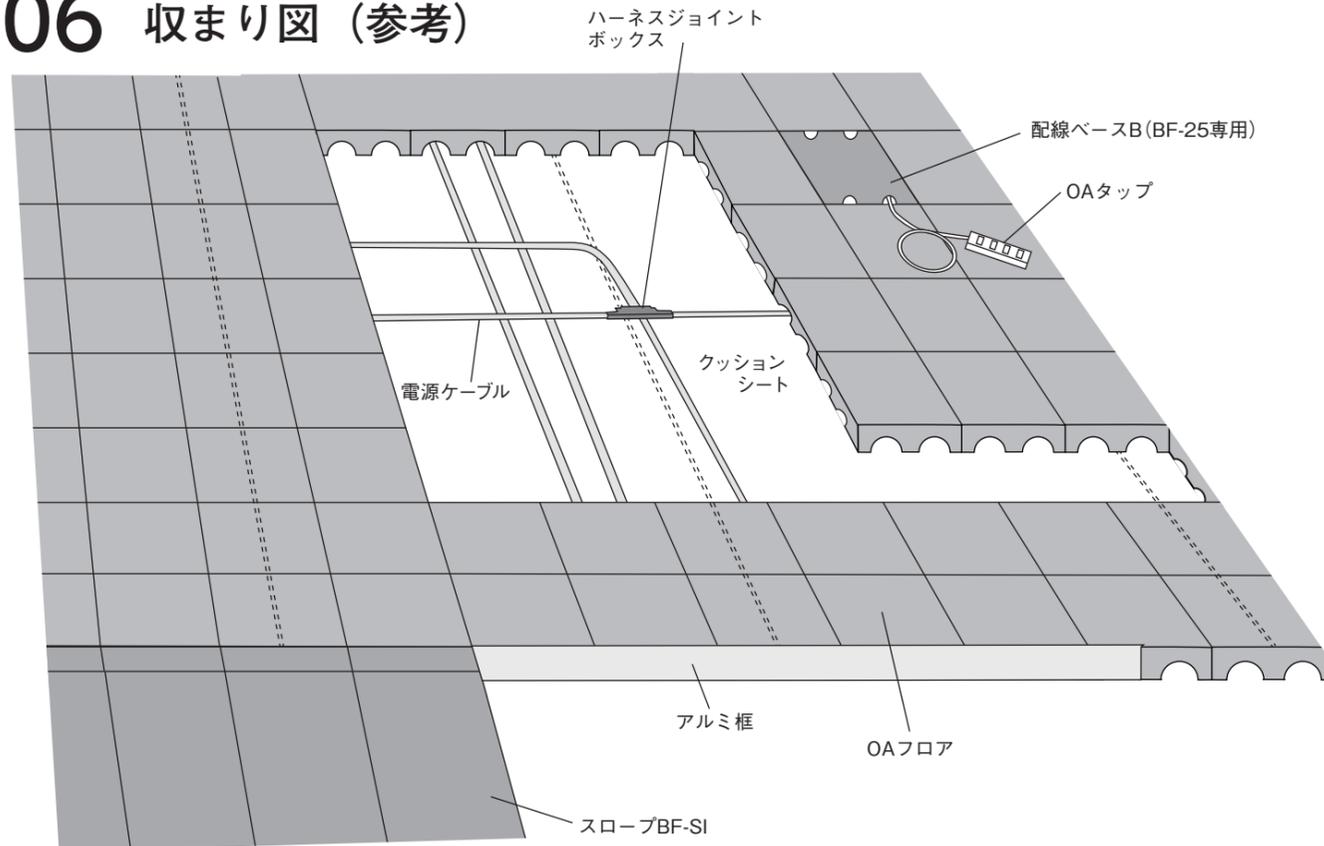
固定用ビス等で床面に固定します。

※スロープ周りの本体パネルは 100mm 以下にならないようにしてください。



Point! 床面への取付けはカールプラグを使用します。(推奨)

06 収まり図 (参考)



07 注意事項

使用上の注意

- 耐荷重性能を超える使用はしないでください。
- 重量機器等設置する場合は、局部的に重量がかからない様に、ベニヤ合板、鉄板等で重量分散してください。
また、必要に応じて専用補助脚を追加設置し補強してください。
- 台車等で重量物を運搬する場合はベニヤ合板（12mm以上）等で重量分散してください。
- 屋内専用商品です。屋外での使用や風雨にさらされる場所での使用は出来ません。
- 室内で飛んだり跳ねたり走ったりなど、床面に衝撃のかかるような使い方は避けてください。
- タイルカーペットなどを敷設して直接紫外線が当たらない様にしてください。
- 水回りなどに使用しないでください。
- 火を使用する箇所では使用しないでください。

08 注意点

	項目	備考	
施工前	工具の確認		<input type="checkbox"/>
	清掃	目視・汚れなきこと	<input type="checkbox"/>
	下地精度	目視（平滑さ、うねり等）	<input type="checkbox"/>

	項目	備考	
施工	クッションシート	重ならない事。隙間は 5mm 以下	<input type="checkbox"/>
	敷設（向き）	一定方向（フロアパネルが同じ方向）	<input type="checkbox"/>
	敷設（クリアランス）	軽く押し当てて隙間なく敷設	<input type="checkbox"/>
		BF73 はパネル同士の隙間は 1mm 以下	<input type="checkbox"/>
		熱膨張を考慮した適切な敷設	<input type="checkbox"/>
	ジョイント（オプション）	設置箇所の確認	<input type="checkbox"/>
	ボーダー部・カット処理部	カットパネルと壁の隙間は 5mm 以下	<input type="checkbox"/>
	スロープ・框等	ビス固定	<input type="checkbox"/>

	項目	備考	
確認	ガタツキ	挟み込みがないこと	<input type="checkbox"/>
	目地の通り	支障のないこと	<input type="checkbox"/>
	破損の有無	支障のないこと	<input type="checkbox"/>
	外観・清掃	有害な破損や汚れのないこと	<input type="checkbox"/>